

桶川飛行学校平和祈念館が 開館します

詳しくは☎桶川飛行学校平和祈念館 ☎778-8512

【陸軍飛行学校から平和を発信する施設へ】

熊谷陸軍飛行学校桶川分教場は、現在の熊谷市に開校した熊谷陸軍飛行学校の分校として、昭和12年に設置されました。各地から集まった生徒はここで寝食をともにしながら、陸軍航空兵になるための飛行機の操縦教育を受け、その後戦地へ向かいました。

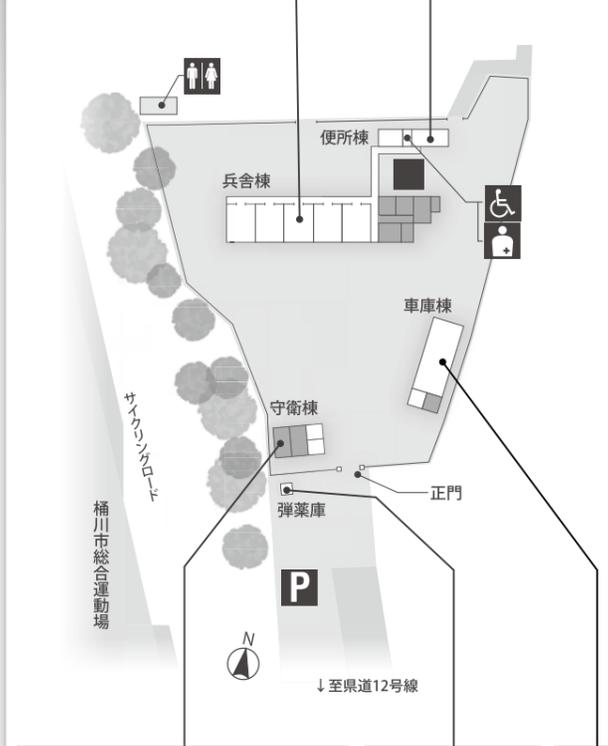
戦後、桶川分教場の建物は、引揚げ者のための市営住宅「若宮寮」として使用されました。平成28年には、守衛棟、車庫棟、兵舎棟、便所棟、弾薬庫の5棟が市の文化財に指定され、平成30年から令和2年にかけて、これらの建物について復原整備工事を実施しました。

桶川分教場時代の建物を活用し、平和を発信し、平和を尊重する社会の実現、および地域の振興に寄与するための施設として、令和2年8月4日(火)午後1時に桶川飛行学校平和祈念館が開館します。



開館時間▶午前9時～午後4時30分
休館日▶月曜日（祝日の場合はその翌日休館）
毎月末日（日曜日の場合は開館）
年末年始（12月27日～1月5日）
その他特別整理期間等

入館料▶無料
住所▶桶川市大字川田谷2335番地の16
駐車場▶あり
アクセス▶バスでお越しの場合
JR高崎線桶川駅西口から、川越駅行き東武バスで10分「柏原」バス停下車、徒歩5分
車でお越しの場合
桶川市内から川越方面へ向かい、荒川を渡る太郎右衛門橋の上り口手前を右側側道へ



桶川飛行学校
平和祈念館

桶川市旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場跡地整備管理基金への寄附 ありがとうございます

市では今後も、この分教場跡地の整備・管理事業に賛同いただける方々からの寄附金を受け付けています。

前回の広報掲載（令和2年1月号）以降、寄附をいただいた方についてお知らせします。（受付順）
なお、令和2年6月30日現在の寄附件数は402件、金額は14,319,915円となっています。このうち、13,995,000円を復原整備工事の費用に充てさせていただきました。多くの方々からのご協力に、心より感謝申し上げます。

個人 福岡 英男 様 新保 和男 様
竹内 澄成 様 小林 英毅 様
富田 昭 様 鍋田 文夫 様
その他、氏名公表不可 15名

団体 埼玉県桶川市倫理法人会、
その他、団体名公表不可
1 団体

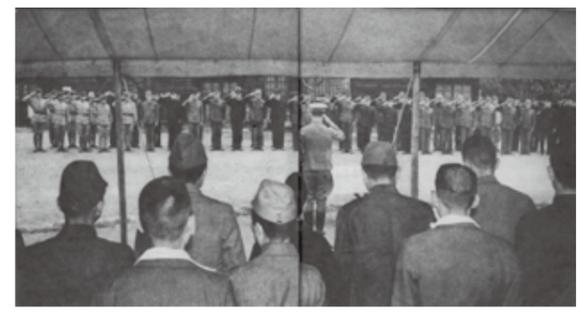
（※同日現在で入金を確認でき、氏名（団体名）公表可の場合のみ掲載しています。）



旧熊谷陸軍飛行学校
桶川分教場跡地整備
管理基金への寄附の
お願い

展示紹介

1 熊谷陸軍飛行学校桶川分教場と昭和の戦争



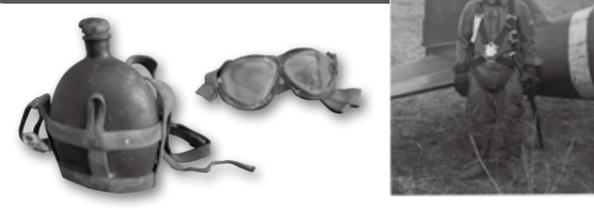
2 桶川分教場での学校生活



3 兵舎棟 寝室の復元



4 飛行学校から戦地へ



5 戦争から平和へ



長寿を祝して

～9月敬老事業のご案内～

詳しくは☎高齢介護課☎788-4940



市を温かく見守り、育てていただいた皆様に心から感謝し、お祝い申し上げます。

高齢者のお一人おひとりが、これまでの豊富な知識と経験を生かし、健康で充実した生活が送れますよう、また生涯にわたって生きがいを持ち、安心して暮らすことができますよう、ご祈念申し上げまして、9月の敬老事業をご案内します。

※今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、例年実施してきた事業を中止または、一部変更します。ご理解とご協力をお願いします。

敬老祝金の贈呈

対象者の年齢	贈呈金額	内容
満80歳、88歳、90歳 99歳および101歳以上	10,000円	対象のすべての人に、口座振込み（原則）で贈呈します。 ※対象者には、通知します。（8月頃を予定）
満100歳	100,000円	市から直接、誕生月に贈呈します。

※満年齢は、令和2年度内に迎える年齢です。

地域等敬老事業助成事業

自治会や地域などが行う敬老事業に対して、事業費の助成を行います（事業の実施および内容・時期は、自治会などにより異なります）。

指定管理者 桶川市社会福祉協議会主催

老人福祉センター敬老事業

詳しくは☎老人福祉センター☎728-1122

お楽しみ風呂

週替わりに、レモン・ミント・ひのき風呂を実施します。

と き▶9月1日(火)～30日(水)（休館日除く）

と ころ▶老人福祉センター

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、予約制となる場合があります。

敬老落語会

感染拡大防止のため、現時点で開催は未定です。詳細が決まり次第お知らせします。



指定管理者 アイル・コーポレーション主催

べに花ふるさと館敬老事業

詳しくは☎べに花ふるさと館☎729-1611

食事割引事業

内 容▶対象者および同伴者の食事代総額を割引します。詳細は、お送りする「はがき」をご覧ください。（事前予約制）

と き▶9月1日(火)～30日(水)午前11時～午後3時

対 象▶市から「はがき」が送られてきた人（75歳以上の人）※8月頃送付予定

休館日▶毎週月曜日

申込み▶8月25日(火)午前10時から、電話（送られてきた「はがき」を準備）で、べに花ふるさと館へ。



平和を考える10日間事業

詳しくは☎自治文化課☎788-4920

市では、先の戦争を振り返り、平和への願いを次の世代に伝えていくことを目的に、昭和57年から、毎年8月6日～15日の期間を「平和を考える10日間」として、平和をテーマにした事業を行っています。なお、今年度は例年実施している平和のキャンペーンを中止するなど、新型コロナウイルスの影響により、内容を一部変更して実施します。



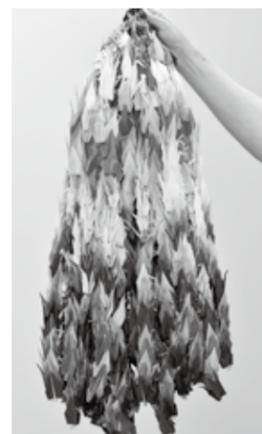
平和へのメッセージシンボル「平和の木」▶

事業名	とき	ところ	内容
平和へのメッセージ	8月6日(木)～15日(土)	市役所1階 市民ギャラリー	・平和に関する展示※1 ・平和へのメッセージ募集※2
平和図書コーナー		市内各図書館	・平和関係図書の展示 ・貸出コーナーの設置
横断幕掲揚		桶川駅 自由通路内	「平和を考える10日間」の周知
サイレン吹鳴・黙とうの呼びかけ	①8月6日(木) 午前8時15分 (広島原爆投下時刻)	市内全域	「サイレン吹鳴」や「黙とうの呼びかけ」をし、平和への祈りを捧げる。
	②8月9日(日) 午前11時2分 (長崎原爆投下時刻)		
	③8月15日(土) 正午（終戦の日）		
ピースキャラバン	令和2年度内	市内中学校	埼玉県平和資料館出前授業による平和教育の実施

※1 折り鶴や戦争当時の写真パネルを展示します。

※2 平和へのメッセージのシンボル「平和の木」にお寄せいただいたメッセージを掲示します。

なお、新型コロナウイルスの状況により、上記内容を変更する場合があります。



「56年の伝言」
私の戦争体験より「頒布」
昭和62年から平成28年の間に市民の皆様から寄せられた戦争体験記を頒布しています。

平和の折鶴にご協力いただきありがとうございます。

皆様のご協力で、多数の折鶴が集まりました。この折鶴は、市民ギャラリーや自治文化課前に展示した後、広島、長崎へ贈呈させていただきます。



- ・いのちの伝言
(昭和62年度～平成7年度広報掲載分)
- ・続いのちの伝言
(平成8年度～18年度広報掲載分)
- ・続続いのちの伝言
(平成19年度～28年度広報掲載分)

警戒レベル4で全員避難!

昨年から水害・土砂災害の防災情報の伝え方が全国的に見直され、5段階になりました。防災情報は、「市が出す避難情報」と「国や県の出す防災気象情報」の2つに大別できます。

命を守る行動

全員避難!

高齢者・障がい者・乳幼児などは避難

市が出す避難情報		
警戒レベル	避難行動など	避難情報
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報(市が発令)
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急)(市が発令)
警戒レベル3	避難に時間を要する人(高齢者・障がい者・乳幼児など)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始(市が発令)
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報など(気象庁が発令)
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報(気象庁が発表)

国や県が出す防災気象情報	
警戒レベル相当情報(例)	
警戒レベル5相当情報	
・氾濫発生情報 ・大雨特別警報など	
警戒レベル4相当情報	
・氾濫危険情報 ・土砂災害警戒情報など	
警戒レベル3相当情報	
・氾濫警戒情報 ・洪水警報など	

国土交通省、気象庁、県が出す防災気象情報は、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

※市は様々な情報をもとに、避難情報を発令する判断をするため、国や県から防災気象情報が発表されても、市から避難情報が発令されない場合もあります。

コロナ禍における避難行動

～災害がやってくるその前に～

詳しくは☎️安心安全課☎️788-4926

知っておくべき5つのポイント

- 1 避難とは[難]を[避]けること。安全な場所にいる人が避難場所に行く必要はありません。
- 2 避難先は、小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

3 マスク・消毒液・体温計は、できるだけ自ら携帯してください。

4 市が指定する避難場所、避難所が変更・増設されている可能性があります。災害時には、市ホームページや防災情報メールを確認してください。

5 豪雨時の屋外の移動は、車も含め危険です。やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況などを十分確認してください。

避難行動判定フロー

スタート! あなたがとるべき避難行動は?

ハザードマップ*1で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※1 ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。



家がある場所に色が塗られていますか?

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市の避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として*2、自宅以外に避難が必要です。

例外

浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
②浸水する深さよりも高いところにいる。
③浸水しても水が引くまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は、自宅に留まり安全確保することも可能です。
※2 土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンションなどの上層階に住んでいる場合は、自宅に留まり安全確保することも可能です。

ご自身または一緒に避難する人は、避難に時間がかかりますか?

いいえ

安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか?

安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

いいえ

はい

いいえ

警戒レベル3が出たら、安全な場所にある親戚・知人宅に避難しましょう(日ごろから相談しておきましょう)。

警戒レベル3が出たら、市が指定している指定避難場所に避難しましょう。

警戒レベル4が出たら、安全な場所にある親戚・知人宅に避難しましょう(日ごろから相談しておきましょう)。

警戒レベル4が出たら、市が指定している指定避難場所に避難しましょう。

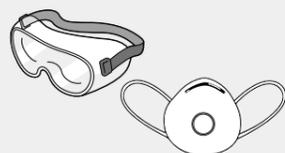
家屋が浸水してしまった場合の感染症対策

詳しくは☎️健康増進課☎️786-1855

感染症予防のためには「清掃」と「乾燥」が最も重要です。「清掃」が不十分だと、消毒の効果を発揮できません。※屋外(床下や庭)の消毒は原則不要です。

消毒作業のポイント

- ①ほこりから目や口を保護するため、ゴーグル・マスクを着用
- ②清掃中のケガ予防に、手袋・底の厚い靴などを着用
- ③ドアと窓を開けて、しっかり換気
- ④汚泥は十分に取り除き、しっかり乾燥



詳細は、市HPをご覧ください。

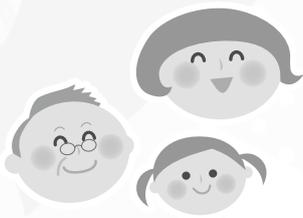


主な消毒液と使用方法

〈次亜塩素酸ナトリウム〉
汚染の程度がひどい場合、長時間浸水していた場合に使います。

〈アルコール、塩化ベンザルコニウム〉
色あせ、腐食などにより、次亜塩素酸ナトリウムが使用できない場合に使います。

参考：浸水した家屋の感染症対策(厚生労働省)



感染症に負けない 体をつくろう！



詳しくは☎健康増進課☎786-1855

感染症から身を守るためには、予防対策と抵抗力の高い体をつくるのが大切です。できることから実践し、一人ひとりが感染しないように心掛けましょう。

オケちゃん健康体操

子どもから高齢者まで、簡単に楽しくできるオリジナル体操として、市が創作したものです。平成26年11月3日の市民まつりでお披露目してから、小学校・自治会・高齢者サロンなどで「オケちゃん健康体操」を実施しています。

【体操の効果】

「オケちゃん健康体操」は、ゆっくり行う運動（スロトレ）を取り入れています。スロトレは、運動をしている間、軽い負荷を筋肉に与えることができるため、筋肉量が増え、代謝が上がり、血流を良くします。

体が冷えると抵抗力が落ちると言われています。「オケちゃん健康体操」を取り入れ、血流を良くし体を温める習慣をつくりましょう。



「オケちゃん健康体操」動画

家庭でできる「ながら運動」

「ながら運動」とは、生活活動での動きを効果的な運動に変える取り組みです。簡単な「ながら運動」でも血流を良くし、体を温め、感染症に負けない体づくりになります。意識して体を動かすよう心掛けましょう。

● 歯磨きしながらエクササイズ

歯磨き中、左右交互に太ももが床と水平になるくらいまで膝をあげる。



● テレビをみながら太もも筋トレ



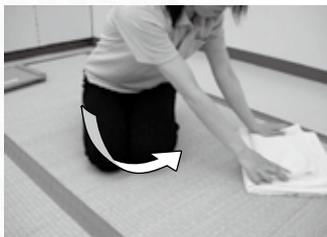
椅子に座っている時に、太ももにクッションを挟み、力を入れる。

● 読書しながら上体ねじり



膝をそろえて、デスクに対して90度に座り、上体だけ正面に向かってねじる。

● 洗濯物をたたみながらストレッチ



洗濯物をたたむときに背筋を伸ばして座り、上体をねじって仕分けをする。